

# 補

[6年]

**おぎなう**

**いみとじゅくご**

# 捕

**おんホ**

**いみとじゅくご**



# 舡

**おんホ**

はねる

15画 △ 金 舎 飼 飼 舎

はねる

# 舗

**おんホ**

はねる

なりたち 旧字体は舗。本字  
は舗。舗の意味の甫(ほ)と、金  
(かねへん)との会意形声字で、  
門扉の扉につけた「金具の取つ  
手」を表した字。転じて、「付  
設する・付設した店」の意味  
に用いられ、そのため「舗」に  
変わり、現在は「舗」となった。

# 舋

いみとじゅくご

- ▼取り付けた金具の取つ手。
- ▼取り付ける。付設する。
- ▼住宅に付設した店。商店。
- 舗装：道路の表面に石・コンクリート・アスファルトなど敷き固めること。
- 老舗：代々続いている商店。



舗浦



なりたち 足りないところを  
植えることを表した甫(ほ)と、  
衣の変形の甫(ほ)（ころもへ  
ん）との会意形声字。衣類に手  
を加えること、「縫う」ことを  
表した字。足りないところを  
補うことを表す。転じて、  
空いた官職に「任する」こと。

- ▼木の苗を手で「つかむ」ことを表した字。手で「つかまる」、また、「つかまる・とらえる・とらわれる」という意味に用いる。
- ▼正式の職に就く前の地位。
- 補佐：主となる人を助けること。また、その人。「佐」も

# 浦

**おんホ**

はねる

10画 ミ 江 汗 洪 浦 浦

はねる

# 浦

**おんホ**

はねる

なりたち 足りないところを補う補の意味の甫(ほ)と、江(えん)との会意形声字。  
うように入り込んでいる所を表した字。「入り江・湾」という表記に対する「裏」の意味であろう。

- ▼入り江。
- 津津浦：至る所の津の浦の意味。「津」は船着き場。港。
- 江：用例長汀（ちょう）曲浦の旅の道。（長汀は長く続くなぎさ）
- 浦波：海岸に寄せて来る波。
- 浦風：海岸に吹き渡る風。
- 曲浦：うなりに曲がった入り江。
- 津津浦：至る所の津の浦の意味。「津」は船着き場。港。
- 全国至る所・國中の意味。

▼助ける。助ける意味。

▼官職に任ずる。

補任：官職に任ずること。

▼正式の職に就く前の地位。

警部補：警察官の階級の一つで、警部の下。

補佐：主となる人を助けること。また、その人。「佐」も

▼扶助：不足を補い助けること。

補助：不足を補うこと。

2控えの人。

員を補充する。

補充：足りないところを補うこと。

用例欠て充分にすること。

補修：傷んだ所を縫うこと。

補足：足りないところを補うこと。

なりたち 空いている田に苗(ま)を植えることを表した甫(ほ)と、衣の変形の甫(ほ)（ころもへん）との会意形声字。衣類に手を加えること、「縫う」ことを表した字。足りないところを補うことを表す。転じて、空いた官職に「任する」こと。

▼扶助：不足を補うこと。

補助：不足を補い助けること。

2控えの人。

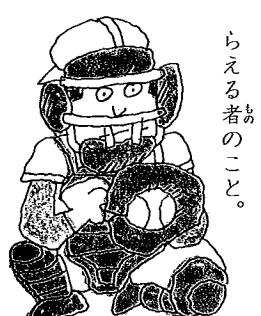
員を補充する。

補充：足りないところを補うこと。

用例欠て充分にすること。

補修：傷んだ所を縫うこと。

補足：足りないところを補うこと。



# 捕

**おんホ**

**いみとじゅくご**

**いみとじゅくご**

**いみとじゅくご**

**いみとじゅくご**

904

▼捕まえる。捕らえる。

捕獲：獲物（鳥や獸や魚）を捕まえること。「獲」も鳥や獸を捕まえること。

捕虜：戦争で捕まえた者などを捕まえること。「虜」も鳥や獸を捕まえることをいう。

追いかけて捕まえることだが、犯罪者、容疑者を捕まえること。

▼捕まえて縛ること。

捕縛：捕まえて縛ること。

捕球：野球でボールを捕らえること。

捕手：野球で、打者に向かつて投手が投げたボールを捕らえる者のこと。

なりたち 田に草木の苗(ま)を植えることを表した字。手で「つかむ」と、木の苗(ま)を手で「つかむ」ことを表した字。手で「つかまる」、また、「つかまる・とらえる・とらわれる」という意味に用いる。

▼捕まえて縛ること。

捕縛：捕まえて縛ること。

捕球：野球でボールを捕らえること。

捕手：野球で、打者に向かつて投手が投げたボールを捕らえる者のこと。